

虫さされ・かゆみに

第2類医薬品

マイゼロックL

鎮痒消炎薬

マイゼロックLの特長

- ・液体タイプで、スーッとこちよい清涼感を与えます。
- ・首の部分が曲がっていて、ラバーがピッタリと接しますので、背中や腰などの塗りにくい患部にもスムーズにむらなく適量を塗布できます。
- ・かゆみや炎症を抑える成分として、デキサメタゾン酢酸エステル、ジフェンヒドラミン塩酸塩を配合しています。
- ・かゆみを抑える成分として、*l*-メントール、*dl*-カンフルを配合しています。
- ・殺菌作用のある成分として、イソプロピルメチルフェノールを配合しています。



使用上の注意



してはいけないこと

〈守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります〉

1. 次の部位には使用しないでください。
 - (1) 水痘（水ぼうそう）、みずむし・たむし等又は傷口、化膿している患部
 - (2) 目の周囲、粘膜（例えば口唇等）
2. 顔面には広範囲に使用しないでください。
3. 長期間連用しないでください。



相談すること

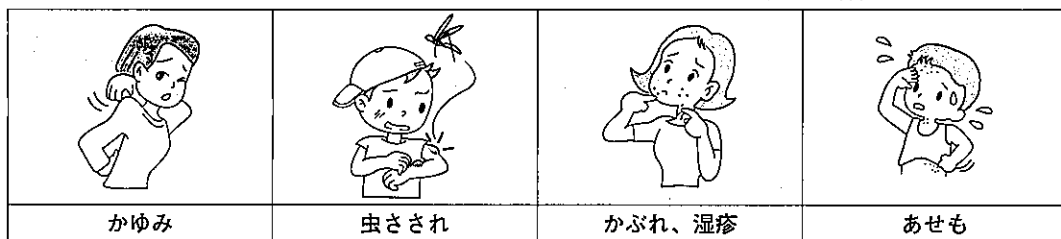
1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人
 - (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (4) 患部が広範囲な人
 - (5) 湿潤やただれのひどい人
2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
皮ふ(患部)	みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

- (2) 5～6日間使用しても症状がよくならない場合

効能・効果

かゆみ、虫さされ、かぶれ、あせも、じんましん、ただれ、湿疹、皮膚炎、しもやけ

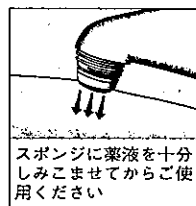


用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 定められた用法・用量をお守りください。
- (2) 小児に使用させる場合には特に注意し、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状の重い場合には眼科医の診療を受けてください。
- (4) 薬液をスポンジに十分にじませてから患部に塗布してください。薬液がスポンジ面ににじまないと、場合によってはスポンジ面が破損する場合があります。
- (5) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。



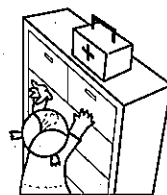
成分・分量

成 分	含量 (100g中)	は た ら き
デキサメタゾン酢酸エステル	0.025g	はれ・赤み等の炎症を鎮めます。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	抗ヒスタミン作用により、虫さされ等に伴うかゆみや炎症を抑えます。
イソプロピルメチルフェノール	0.1g	患部に対する殺菌作用があります。
l-メントール	3.0g	鎮痛作用を有し、清涼感のある刺激作用により痛みやかゆみをやわらげます。
dl-カンフル	2.0g	

添加物としてグリセリン、ヒドロキシプロピルセルロース、アジピン酸ジイソプロピル、クエン酸、クエン酸Na、イソプロパノール、アルコールを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 使用後は、必ずキャップをきちんと閉めて、直射日光をさけ、なるべく涼しい所に保管してください。
- (2) お子さまの手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 時計、めがね等の金属類、化学繊維の衣類、プラスチック類、塗装のしてある床・家具等に付着すると変質することがありますので、付着しないように注意してください。
- (6) 衣類に付着した場合は、なるべく早く水又は洗剤で洗ってください。
- (7) 使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。



製品についてのお問い合わせ

- ・お買い求めの販売店
- ・ジャパンメディック株式会社 お客様相談窓口：076-438-1107
〔受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）9:00～17:00〕

副作用被害救済制度の問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)